

【美術】

1. 学習の目標

- 作品の題材にしたいものや美術作品を見るときポイントを知り、自分の考えに合わせて表現を追求し、創造的に表すことができる。
- 自然の美しさや美術作品のよさから、表現の意図や工夫などについて考え、自身の表現活動に活かしたり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができる。
- 主体的に美術の活動に取り組み、表現や鑑賞などを楽しく取り組もうとしている。

2. 学習の内容

美術は、「絵画」「彫刻」「デザイン」「工芸」、そのすべてに関わる「鑑賞」の5つの分野があります。それぞれの分野で表現活動(作品制作)や鑑賞活動を通して、創造することを楽しみ、自分の感性を磨き、他者の感性を知りましょう。また、日常における美術の力や美術の楽しみ方を学びましょう。授業は美術室と教室で行います。

3. 準備物, 提出物

《準備物》基本的には次の通りです。

- 筆記用具 ○Chromebook
 - 美術セット(教科書、美術資料、新レタリング・ポスターの資料、クロッキー帳、絵の具セット)
- 《提出物》提出物は期限を守りましょう。詳しくはその都度指示するのでよく確認すること！

4. 評価について

	観点	評価の方法
1	知識・技能	作品やワークシートなど授業課題の内容、テスト など
2	思考・判断・表現	アイディアスケッチやワークシートの内容 授業中の活動に取り組む様子 作品やワークシートなど授業課題の内容、テスト など
3	主体的に学習に取り組む態度	授業に取り組む様子や片付け クロッキー帳の記録・振り返りなどの記載内容 授業中の活動に取り組む様子 など

5. 先生からのコメント

- 1回1回の授業を大切にのぞんでください。授業中の取り組みが評価の基本となります。作品は上手下手ではなく、制作するときの取り組み方が大切です。テストの点数が高くて、授業を不真面目に受けていると評価は低くなります。
- 今年度からはChromebookで振り返りをします。カメラ機能も使うので忘れないようにしましょう。クロッキー帳には、授業で配布されたプリントやワークシートを貼りましょう。
- 先生の説明をよく聞き、安心・安全に心がけて、みんなと一緒に楽しい美術の時間にしていきましょう！